

11人で「ジュビター」などを演奏するギタークラブ「ソレイユ」
(向日市・市民会館)



ギターの調べ 格調高く

向日市のギタークラブ「ソレイユ」は1日、第12回クラシックギター合同発表会を同市寺戸町の市民会館で催した。

ソレイユは、市中央公民館でギター教室を学んだ人たちが母体となって1995年に結成した。発表会にはソレイユと、長岡京市や大阪府、奈良県内からの参加者も含めて6グループが出演した。

まず2〜4人の重奏で「ロンド」1月

6団体が合同発表会

「光」などクラシック曲を交えた14曲を順番に演奏し、合奏の部では奈良ギターサークル「セシリア」、高槻ギタークラブが「大きな古時計」「いい日旅立ち」など幅広い市民になじみのメロディーを披露した。

ソレイユ代表の前田正夫さん(63)ら11人がステージに並び、「ジュビター」を格調高くゆったりと演奏したり「コーヒールンパ」を力強いビッキングで情熱的に奏でた。(秋元太一)